

結腸切除術を受けられる方へ

様

主治医

日時	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	手術後1日目	2日目	3日目	4~6日目	7~12日目(退院)
目標	身体的準備ができています	バイタルサインが安定している	バイタルサインが安定している 創部に問題がない	創部に問題がない 疼痛のコントロールができる				栄養管理について理解できる 日常生活の注意点について理解できる
治療処置	おへその汚れをとります 除毛はしません	点滴をはじめます 	背中から痛み止めのチューブが入ります 創部に管が入ります	採血があります 病室で胸腹部レントゲン撮影があります 創部のガーゼを交換します	創部のガーゼを交換します	採血があります 病室で胸腹部レントゲン撮影があります 創部のガーゼを交換します	痛み止めのチューブを抜きます 創部のガーゼを交換します	食事摂取量に応じて点滴を漸減・中止します 創部のガーゼを交換します
薬剤	常用薬は入院中に不足しないように持参ください  午後12時に水薬、寝る前に錠剤の下剤を飲みます	浣腸をします 医師指示の薬は6時に飲みます 朝6時 昼  		医師の指示により中止の薬以外は飲みます 				
食事	( )時～食べられません ( )時～水も飲みません	朝から食べたり飲んだりできません  		医師の許可があれば水分が飲めます 	医師の許可があれば食事が開始になります 			
排泄安静	制限はありません 制限はありません	3階の手術室へ歩いて行きます 	尿管が入ります 手術後はベット上安静です 	トイレまで歩けます 	病棟内を歩けます		状況に応じて尿管を抜きます	
清潔	入浴を済ませて来院してください	術衣に着替え、弾性ストッキングをはきます		体拭きをします 		シャワー浴ができるようになります 		
説明指導	医師より手術の説明があります 看護師より入院生活について説明があります 手術室の看護師、麻酔科医師の術前訪問があります  	手術前に入れ歯や指輪、眼鏡、コンタクトレンズ等は外します  	創部の痛みや吐き気、頭痛等がある時はお知らせ下さい 	栄養士より栄養指導を受けることができます				退院後、38度以上の発熱が続く場合、創部の発赤と熱感が出現した場合、それまでにない腹痛の増強があった場合などの異常があれば、平日は外科外来に、夜間・祝休日は救急外来へ連絡してください。その際に入院していたことをお伝えください。 

\*この内容は治療の概要を記したものであり、状況に応じて変更する場合があります  
\*何かご不明な点がありましたら、遠慮なくスタッフへお尋ね下さい